

社協さって市

令和4年度

みんなにやさしいまちづくり

彩の国 ボランティア体験プログラム実施中!!

≡ ボランティアに興味がある方は、体験からはじめてみませんか? ≡



発行

社会福祉法人幸手市社会福祉協議会

〒340-0152 幸手市大字天神島1030番地1

☎0480-43-3277 ☎0480-40-1460

幸手市保健福祉総合センター ウェルス幸手内

<https://www.satte-syakyo.or.jp>

幸手市歳末福祉・慰問事業のお知らせ

毎年、歳末たすけあい募金運動を実施し、市民の皆様から、たくさんの温かい善意をお寄せいただいております。

この善意を市内に居住する経済的に困難なご世帯の方々にお贈りいたします。対象者及び申請方法等は、次のとおりとなりますので、援護金(品)を希望される方は、

10月3日(月)から10月31日(月)までに申請書の提出をお願いいたします。

対象者について

援護金

次の基準の全てに該当する世帯で支援を必要とする世帯を対象とします。
なお、生活保護世帯や施設入所が決定している方は、対象となりません。

- 1 市内在住で在宅で生活をしている
- 2 世帯全員の方に住民税が課税されていないこと
- 3 世帯収入が定められた最低生活費以内であること

援護金のほかに

上記の対象世帯のうち、次の①から③に該当する世帯にそれぞれ慰問品をお贈りします。

- ① 令和5年4月2日現在、18歳以下の子がいる**ひとり親世帯**および**里親・里子世帯**の方へ慰問品として、図書カードをお贈りいたします。
 - ② 小学校・中学校・高等学校に令和5年4月入学を迎える子がいる**ひとり親世帯**および**里親・里子世帯**の方へ慰問品として、入学祝金をお贈りいたします。
 - ③ **高齢者のみの世帯**(65歳以上の高齢者)へ、大掃除サービス(照明器具・窓ガラス・網戸等の清掃)をいたします。
- 「図書カード」「入学祝金」「大掃除サービス」を希望される方についてはお申し出ください。

申込方法について

- 1 申請用紙は、社会福祉協議会事務局または担当民生委員からお受け取りください。
- 2 次の①から③の書類を**10月31日(月)まで**に、社会福祉協議会事務局または担当民生委員まで提出をお願いいたします。

なお、次の②・③については、社会福祉協議会が調査の資料とするため、本人に代わり「住民票」と「住民税決定証明書」を取得させていただくことから必要となります。

- ① 「歳末援護金(品)申請書」(必要事項を記入)
 - ② 住民票を取得するための「代理人選任届」1通
 - ③ 住民税決定証明書を取得するための「代理人選任届」1通
- *収入のある方にそれぞれ署名していただきます。

変更について

申請内容について、申請後に変更が生じた場合は、社会福祉協議会事務局または担当民生委員までご連絡ください。

◎援護金(品)については、歳末たすけあい配分委員会で対象者の決定を行います。
対象となられた世帯には、12月中に援護金(品)をお贈りいたします。

なお、援護金額につきましては、歳末たすけあい配分委員会で決定いたします。
◎申告がお済みでないと「住民税決定証明書」は発行されない場合がございますので、ご注意願います。

◎取得した個人情報、申請書類の内容調査を目的とすることでのみ取り扱い、それ以外では使用いたしません。



第40回 幸手市 健康福祉まつり

とき：2022.11/5(土)～11/10(木)
9:00～17:00

会場：ウェルス幸手（エントランスホール）



パネル展示による団体等の活動紹介

新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、今年度はパネル展示のみ実施いたします。

主催 社会福祉法人幸手市社会福祉協議会・幸手市

ふれあい・いきいきサロンの紹介 「栄ポールウォーキングサークル」



栄ポールウォーキングサークルは、(株)URコミュニティが、外出機会の創出や免疫力アップを目的に、幸手団地にお住まいの方を対象に実施したポールウォーキング教室のメンバーを中心に、今年の4月に結成されました。

ポールウォーキングは、高齢者や足腰の弱い方にも、安全かつ効果的に全身運動のウォーキングが楽しめることから、今注目されつつあります。そこで、参加者にお話を伺うと、「体の調子が良くなった」「周囲から姿勢が良くなったと言われる」「転ばなくなった」「よく眠れるようになった」などとおっしゃっており、効果を実感している様子でした。

筋力アップやダイエット、姿勢改善等におすすめのポールウォーキングです。興味のある幸手団地近隣在住の方は、参加してみたいはいかがでしょうか。

【主な活動情報】

- 日 時 第1・3火曜日 10:15～11:45
- 対象者 幸手団地近隣在住の方
- 活動内容 ポールを使った健康体操及びウォーキング



ボランティア・市民活動センター通信

／ 彩の国ボランティア体験プログラム事業ご協力のお礼 ／

今年の彩の国ボランティア体験プログラム事業は、コロナ禍（第7波）にもかかわらず、例年以上に多くの団体等のご協力のもと、お互いに感染症対策をしながら実施させていただいております。その中で、8月末日までにボランティア体験をした方は、延べ135名でした。ご協力いただいた皆さまには、改めてお礼申し上げます。

そして…

10月以降もまだまだ体験者受付中のメニューが多数あります。
幸手市の地域福祉を支えているボランティア活動を体験しませんか。

詳細は、右記URLまたはQRコードからお願いします！ <https://www.satte-syakyo.or.jp>



ボランティア講座フォトニュース



保育ボランティア養成講座



行政や民間団体が、講座やイベントを行っている間、別室で保育をするボランティアの養成講座を開講しました。

幸手市手話講習会（基礎課程）開講中



6/23(木)から、毎週木曜日に、全25回で開講中の手話講習会。入門課程を修了し、ステップアップしたい方向けの講座です。

登録団体 紹介コーナー

ボランティア・市民活動センターに登録している団体を紹介します！

Vol.11 さって市民環境ネット



緑のカーテンの準備



ジャガイモの収穫

一緒に活動
しませんか

さって市民環境ネットは、幸手市民環境会議を経て、平成17年に発足した、環境問題についてどんな解決法があるかを実践する団体です。コロナ禍で活動に制限がある中、継続されている2つの事業を紹介します。

【活動者の声】

▼腐葉土と野菜つくりの会

環境配慮の仕事をしていましたので、地元の社会貢献へ生かす一つとして、この会を発足、活動しています。

この会は、「さくらの落ち葉」を使った「腐葉土つくりの会」が始まりで、収穫とコミュニケーションの一環として野菜つくりを加えて「腐葉土と野菜つくりの会」となりました。

現在、地球レベルでSDGsに向かっていきます。特に環境は基盤であり、自然と共生する緑豊かな街である幸手市において、皆さんには、次世代、次々世代のために、「身近な出来ることから環境配慮に取り組み」をモットーに、具体的な行動をお願いいたします。

▼緑のカーテン

仕事で環境分析に携わっていたので、退職後の活動として入会しました。

緑のカーテンは、室内温度の上昇を抑える働きがあり、現在、南公民館の敷地で取り組んでいます。今年は、雹の被害にあったため、やり直し、生命力の強い瓢箪を植えました。

その他、田んぼでみられるハウネンエビがよく発生する年は「豊作」だそうです。一回発生すると毎年発生しますが、農薬を使うと消えてしまいます。田植えして一週間ほどで見られますが、見られる期間が短いため、その時期に覗いてみてはいかがでしょうか。

【活動内容・この日時・場所】

▼定例会 毎月第3(水)午後3時～ 中央公民館

▼腐葉土と野菜つくり 第3(日)ひばりヶ丘桜泉園他

▼緑のカーテン 春・秋 適宜

※その他、コロナ禍以前は、イベント等多数実施。

ご寄付の紹介

温かい善意をいただき、ありがとうございました。
地域の社会福祉推進のために有効に使わせていただきます。

◎ 一般寄付

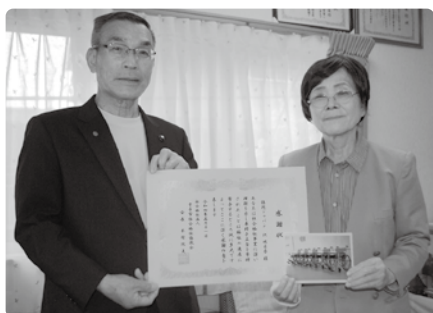
令和4年2月～令和4年8月（受付順・敬称略）単位：円

2 / 22	匿名	3,000
2 / 25	株式会社ベルク 幸手南店	24,597
2 / 25	株式会社ベルク 幸手北店	100,469
3 / 7	匿名	195
3 / 11	匿名	10,000
3 / 24	若返り歌声クラブ（Ⅱ）今井邦夫	58,310
3 / 30	幸手キリスト教会	5,000
4 / 4	上高野第一寿会	19,559
4 / 18	コマさくらパーク	10,000

4 / 25	匿名	3,000
6 / 8	匿名	3,000
6 / 21	ダイセーロジスティクス株式会社	30,000
7 / 4	幸手市歌謡連盟	71,658
7 / 21	民生委員OB会 こすもすの会	4,531
8 / 26	匿名	3,000

◎ 物品寄付

5 / 11	徳間ジャパン 沢 明日香	車椅子5台
8 / 3	倉持昭夫	米30kg



▲徳間ジャパン 沢 明日香 様



▲幸手市歌謡連盟 様

＼ 食べ物の「もったいない」を「ありがとう」へ / 「幸手市フードドライブキャンペーン」を実施します！

「フードドライブ」とは、各家庭で使いきれない未使用の食品を集め、集めた食品を必要とされる団体や個人へ寄贈する活動のことです。

社会福祉協議会と市では、市民の皆さまを対象にフードドライブキャンペーンを実施します。提供いただいた食品は、市内の子ども食堂活動団体等にお渡しする予定です。ご協力をよろしくお願いいたします！

実施日 11月21日(月)、22日(火)

実施時間 午前10時～午後3時

場 所 幸手市保健福祉総合センター
ウェルス幸手1階
ソーシャルクラブ交流コーナー

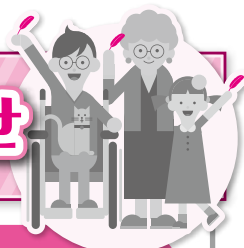
対象食品 賞味期限が2ヶ月以上余裕のあるもの、
未開封で常温保存できるもの

○ 米、レトルト食品、インスタント食品、缶詰、調味料、
飲料（缶・ペットボトル）、菓子類、乾麺、
乾物（ふりかけ、海苔）など

× 古米（収穫から2年が経過したもの）、生鮮食品、冷蔵・
冷凍食品、アルコール、賞味期限不明品、開封品など

問合せ 幸手市社会福祉協議会 ☎ 0480-43-3277 幸手市役所 環境課 ☎ 0480-48-0331

埼玉県共同募金会幸手市支会からのお知らせ



10月1日から、赤い羽根共同募金が始まります。
幸手市社会福祉協議会は、埼玉県共同募金会に協力し、「心の『密』は絶やさない。共同募金」を募金テーマに掲げ、幸手市支会として募金活動を実施しています。

皆さまからの募金が地域を笑顔にします。

明るく住みよい地域社会をつくるため、温かい
思いやりとご支援をお待ちしております。



募金の推進方法

次の5つの方法でご協力をお願いします。

① 戸別募金

区長等の協力を得て、各世帯にご協力をお願いします。

② 街頭募金

駅やスーパーの店頭で、民生委員・児童委員やボーイスカウトの皆さん等が募金へのご協力を呼びかけます。

③ 学校募金

小・中・高等学校や教育機関等を通じて、児童・生徒の皆さんにご協力をお願いします。

④ 職域募金

市役所や福祉関係団体、企業、各種団体等の皆さんにご協力をお願いします。

⑤ 個人・法人募金

民生委員・児童委員の協力を得て、企業等にご協力をお願いします。

※ 共同募金に対する寄付は、税法上の優遇措置の対象となります。

幸手市支会に設定された 募金目標額は **4,455,000円**

共同募金では、募金を行う前に民間福祉施設や団体から助成要望を受け付け、この要望に対して、どれくらいの募金が集まれば支援できるかという助成計画を立てます。

この支援に必要な資金の総額に基づき算出したのが、目標額や目安額です。

しかし、この助成計画は、共同募金会が立てた目標であり、強制ではありません。寄付をしていただく際は、皆さまのお気持ちでご寄付をお願いいたします。

図書カード、クオカード、バッジ等による 募金もできます。



【協力依頼額】

図書・クオカード(1,000円)
バッジ (500円)



スマホからも、
募金できます。



募金の活用方法について ご紹介します。

皆さまからいただいた募金の約50%は、生活困窮家庭へのフードパントリー等の活動費、児童養護施設の子供達の大学や専門学校への進学費用、社会福祉施設やサービス提供事業所等の建物や備品整備等に充てられます。また、災害時にボランティア等を支援するための準備金としても積み立てられ、大規模災害が発生した際の被災者支援のために役立てられます。

残りの金額は、幸手市社会福祉協議会で実施する次のような事業等に活用されています。

【ボランティア活動を支援】



【福祉機器購入、貸出に伴う洗浄・整備・消毒費等】



お知らせ・募集・掲示板

問合せ
幸手市社会福祉協議会
☎ 43 - 3277
FAX 40 - 1460

新評議員のご紹介

(敬称略)

氏 名	選出区分
野口 悦男	市文化団体連合会
関根 一勝	福祉行政関係者

生活困窮者自立支援相談

経済的なお困り事や、家族のひきこもり等生活上で様々な不安や課題を抱えた方の相談をお受けします。

- 相談日** 月曜日～金曜日（祝日除く）
時 間 午前8時30分～午後5時15分
場 所 幸手市生活自立支援センター
 ※電話相談もお受けします。（社協内）

心配ごと相談

日常生活の中での悩みごとや心配ごと等、1日でも早く解決できるよう相談に応じます。

- 相談日** 毎月第2・4木曜日
時 間 午後1時～午後4時
場 所 幸手市社会福祉協議会
 ※電話相談もお受けします。（社協内）

ボランティア相談

ボランティアを必要としている方、活動に参加したい方の相談をお受けいたします。

- 相談日** 月曜日～金曜日（祝日除く）
時 間 午前8時30分～午後5時15分
場 所 ボランティア・市民活動センター
 ※電話相談もお受けします。（社協内）

点字講習会 受講者募集

点字は視覚に障がいのある方が触れて読み取る文字で、6つの点を組み合わせて文字を表現します。そんな点字の魅力に触れ、視覚に障がいのある方に点字で情報を伝える学習をしてみませんか。

- 日 時** 令和4年10月29日～令和5年2月4日
 毎週土曜日 全12回 ※除外日、予備日あり
 午前9時30分～午前11時30分
場 所 幸手市保健福祉総合センター 会議室
対 象 点字に興味のある市内及び隣接市町在住・在勤・在学の方
定 員 5名程度（申込順）
参加費 2,700円（教材費など）
申込み 10月17日(月)までに電話または窓口へ



受講者募集

「聴き上手になろう」(傾聴ボランティア養成講座)

相手の話に心を傾けて「聴く」ことを学び、自分や周りの方との心地よい暮らしを育みませんか。

- 日 時** ①11月28日(月)
 ②12月12日(月)、19日(月)
 全て、午前10時～正午
 全3回講座 ※①(初日)のみ受講も可
内 容 ①講義等 ②演習や講義、活動体験談等
場 所 幸手市保健福祉総合センター 会議室
対 象 市内在住・在勤・在学の方。または、市内でのボランティア活動を検討いただける方。
定 員 ①40名程度(申込順)
 ②15名程度(申込順)
参加費 無料
申込み 10月7日(金)から11月18日(金)までに電話または窓口で申込み





令和4年度(福)幸手市社会福祉協議会



会員加入のお願い

幸手市社会福祉協議会では、住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせる「福祉のまちづくり」を目指して活動しております。

皆さまからご協力いただいた会費は、「サロン活動の推進」「福祉機器や車椅子同乗車両の貸出」「結婚50年を迎えたご夫婦に金婚祝品の贈呈」「各種ボランティア講習会」などさまざまな地域福祉活動の推進のために、活用させていただきたいと存じます。

ぜひ、趣旨をご理解のうえ、会員へのご加入をよろしくお願いいたします。



社会福祉協議会（通称：社協）は、社会福祉法に基づきそれぞれの都道府県、市町村ごとに設置され、地域の福祉推進を図ることを目的として、さまざまな活動を行っている非営利の民間組織です。



会員の種類と会費(年額)

一般会員	500円
協力会員	1,000円
特別会員	5,000円以上

募 集 方 法

年間通して社協窓口で受け付けております。

ご連絡をいただければ、社協職員が直接ご自宅までお伺いします。

皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

また、7月・8月の会員募集推進期間中に、社協会員へご加入いただきました世帯や企業の皆さまにつきましては誠にありがとうございました。

